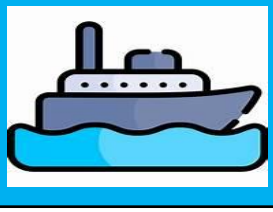
令和８年度　つかわき便り

令和８年５月１日発行

ゆうらくせん 遊楽船５月号



施設長　福永政和

新緑の山々にまばゆさを感じる季節となりました。いかがお過ごしでしょうか。

先日、南日本新聞の記事にある施設に入所している８５歳の女性が、近くの自然公園で花嫁衣裳を着たお孫さんと対面されたという記事がありました。シンデレラのように美しく変身したお孫さんの姿に大粒の涙をながされたと。遠出ができず、結婚式に出席できない女性のために、内緒で職員が準備や送迎を買って出たとのこと。女性にとってはこの上ないサプライズ、とてもほっこりする素敵な内容に温かな経営方針、施設職員の優しさを感じることでした。

さて、私たちの施設でも先日、玉利さんをお連れして、奄美大島宇検村にある御両親のお墓参りへ行ってきました。玉利さんは現在６９歳、昨年度は長い入院がありましたが、このところ介助すれば外出できる体力が戻ってきていました。日頃から本人の強い願いでもありましたので、気候のよいこの時期に、また、少しでも元気なうちにと万全を期して２名の職員を引率させました。車椅子での移動、飛行機や車の揺れ、天候による影響、介護用設備の十分とは言えない訪問先施設など常に見守りや支援が必要な状況に、同行した職員の気遣いも大きかったと思います。しかしながら、墓参りも無事にすませ、いたって本人は元気に満足気な３日間を過ごしていただけたようです。普段よりも食欲旺盛、嬉しそうな表情で会話も弾みましたと報告を受けました。

こうしたサービスはどの施設でもできることではないかもしれません。しかしながら、利用者の皆さん一人一人の思いを聞き取り、願いを叶え、笑顔にすることこそ私たち施設職員の仕事の醍醐味でもあります。ご家族・ご親戚の方も今回の墓参りを大変喜んでくださり嬉しい限りです。

ところで、こうした旅行や外出等の際、職員の旅費等は施設側の負担としていますが、利用者分につきましてはご本人の大切な年金を使わせていただいています。また、一人一人のニーズに応じた生活への介護・支援に当たって必要な備品等につきましても、本人の財産から捻出させていただいています。年金は本人のために使われるべき大切な財産です。今後も、適切な管理に努め、穏やかで生きがいのある人生となりますよう、一人一人の意思を尊重しながら、積み立て状況に応じて計画的に運用してまいります。皆様におかれましても、今後もこうした運用につきましては、引き続きご理解を賜りますようお願いいたします。

念願叶った玉利さんは、現在、旅行前以上に元気を取り戻しています。常夏の島、奄美の空気を吸い異なる体験や食事がエネルギーを与えてくれたと思います。開園以来、長くお付き合いいただいた玉利さんのご両親、生前は大変お世話になりました。お父様は平成２１年４月１７日に亡くなられています。玉利さんを連れて沖縄での葬儀に参列したことを思い出します。命日の墓参り、きっと天国で喜んでいらっしゃることでしょう。

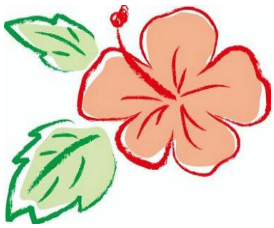
つかわき３６周年　開園記念日

４月１日は私たちの施設の誕生日、36 周年を迎えました。全員で集会を開き、施設長から利用者の皆さんへ、開園当初のことやこれからも元気で過ごしてほしいとの願いを込めた話をいただきました。また、開園当初から過ごしている利用者の皆さんも多くいらっしゃいますが、その一人である漆間さんが懐かしい思い出を語ってくれました。このつかわきへの思いの深さを感じることでした。お昼ご飯は、みんなで近くの鹿児島ラーメンへ出かけ、美味しくいただきました。

奄美大島へ墓参り（1 班旅行）

４月１３日（月）～１５日（水）、玉利さんをお連れして奄美大島への旅行を実施。今回は宇検村に眠るご両親のお墓参りが一番の目的でした。

さすがに南国奄美はもう真夏の気温。半袖で十分、早速、お墓参りへ。かねてから強い希望をお持ちでしたので、久しぶりの墓参りに本人も満足な様子。久しぶりの外出と念願叶った気分の良さもあって食欲も旺盛、私たちと変わらぬ食べっぷりに驚くほどでした。黒糖焼酎の展示館や海辺の散策など満喫の旅となりました。帰園してからの玉利さん、見違えるように元気な様子に、私たち職員もびっくりです。やはり、旅行や外出でいつもと違う地での体験が元気の源になっているのだと思うと、引率した職員はもちろん私たちも嬉しくなります。益々、お元気で！



親善球技大会へ出場

４月２５日（土）、桜島溶岩グラウンドにて開催された障害者施設の親善球技大会、これまではティーボール（ソフトボールの簡易版）に出場していましたが、今年はグラウンドゴルフの部に初めて出場しました。かねてからクラブの時間に施設のグラウンドで楽しんでいますので意気込んでの出場。ところが、かねては芝生でのラウンドが今回は土とあってなかなかの苦戦。思うような成績とはなりませんでした。

しかしながら、こうした交流を通じて、仲間と楽しい時間を過ごし、他の施設の方々とも交流できたことがなによりでした。来年度の大会に向けて頑張らせたいと思います。

シンガーソングライターがやってきた！

４月２８日（火）、日本一周しながら「笑顔を届ける施設ライブ」と題して全国の福祉施設、学校などに笑顔を届けているシンガーソングライターの友近890（ともちかやっくん）が私たちの施設にもやってきました。既に日本 11 周を達成し、12 周目に突入とのこと。これまで 2,500 か所以上でライブを開催してきているとのことで本当に元気な歌のお兄さんでした。ギター片手に歌唱力はもちろん、トークでも利用者の皆さんをノリノリにさせて、素晴らしい時間を過ごさせていただきました。利用者の皆さんは終始、笑顔いっぱい、一緒に歌ったり手拍子したりして、とても嬉しそうでした。

なでしこ班、たいよう班外出

４月２１日（火）、なでしこ班全員で外出しました。霧島神話の里公園で錦江湾を眺めながらの昼食、その後牧園にある和気公園へ出かけました。藤の花で有名な和気公園、ちょうど満開、見ごろとあって多くの観光客も訪れていました。ほのかな香りも漂う見事な藤の花、心も和ませながらゆっくり散歩してきました。

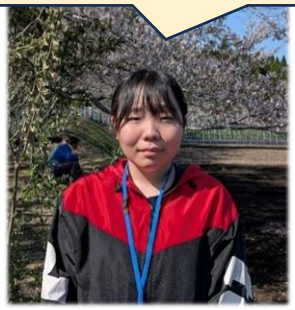
また、４月 28 日（火）には、たいよう班は隼人にある焼き肉店で昼食を楽しんできました。サツマイモの作付けが終わり、たいよう班はこれからが大忙しとなります。いっぱい食べて満足気でした。

新しい仲間が加わりました

この４月から新任として新しい仲間が加わりました。池田結莉（ゆら）さんです。今春、福山高等学校を卒業し、社会人としての第一歩を踏み出しました。現在、研修中です。誰しもそうですが、しばらくは分からないことばかりで戸惑いの毎日です。若さを生かして何事にもチャレンジして欲しいと思います。

どうぞよろしくお願いいたします。

利用者様に寄り添える支援員になります。どうぞ、よろしくお願いします。



自治会主催の誕生会

Happy Birthday

４月生まれの利用者さんの誕生会を４月１９日（日）に開催しました。

４月生まれは、児玉廣美さん、中崎一博さん、中馬章至さん、森上重夫さん、高橋浩二さんの５人です。プレゼントを手に皆さん笑顔でとても嬉しそうにされていました。益々お元気で。